

2024 年 12 月 27 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 九 州 経 済 研 究 所

最近の県内景況は、観光関連がやや持ち直し、畜産関連で持ち直しの動きとなっている。一方、生産活動、投資関連は横ばい、消費関連は増勢がやや弱まり、雇用情勢がやや弱含んでいる。足元では、物価上昇や高温の影響がみられ、回復の勢いはまだら模様となっている。

生産活動は、9月の鉱工業生産指数が2か月連続で前年を下回った。電子部品・デバイスが前年を上回り、窯業・土石製品はほぼ前年並みとなったものの、食料品、電気・情報通信機械は前年を下回った。

畜産関連では、11月の肉用牛（和牛）枝肉価格は、去勢A5はほぼ前年並みで、去勢A4は前年を上回った。また豚肉は前年を上回り、ブロイラーもも肉、むね肉ともに前年を上回った。鶏卵相場は前年を上回った。

個人消費関連は、10月のドラッグストア販売額、コンビニエンスストア販売額、乗用車新車登録台数は前年を上回り、10月の百貨店・スーパー販売額、家電大型専門店販売額、11月の軽自動車届出台数は前年を下回った。

観光関連では、11月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、2か月ぶりに前年を上回った。種子島・屋久島地区は7か月連続で前年を下回り、奄美地区は2か月連続で前年を上回った。主要観光施設入場者数は、前年を下回る調査対象施設が多くみられた。

投資関連では、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数のいずれも前年を上回った。

雇用情勢は、10月の有効求人倍率は前月と同水準の1.11倍となった。

【生産活動】... 横ばい

電子部品関連は、5G関連の需要が回復しない一方、スマホ向けなどでは底打ちの動きもみられる。

10月の焼酎生産は、3か月連続で前年を下回り、出荷量はほぼ前年並みだった。

10月のかつお節生産は、ほぼ前年並みだった。

11月の生コン生産（出荷量）は、公共工事向けが4か月連続で前年を下回り、民間工事向けは14か月連続で前年を下回り、全体では10か月連続で前年を下回った。

11月の紙パルプ生産は、2か月ぶりに前年を上回った。

木材関係は、スギの製品相場が前年を下回った。

【畜産関連】... 持ち直しの動き

11月の子牛の出荷頭数、価格ともに前年を下回った。11月の肉用牛（和牛）の枝肉価格（東京食肉市場）は去勢A5が0.2%減とほぼ前年並みで、去勢A4が2か月連続で前年を上回った。10月の枝肉生産量は前年を上回った。

11月の豚肉相場（東京食肉市場・上）は9.8%増と2か月連続で前年を上回った。10月の枝肉生産量はほぼ前年並みだった。

11月のブロイラー相場（東京地区）は、もも肉は2.5%増と2か月連続で前年を上回り、むね肉は4.1%増と2か月連続で前年を上回った。10月の処理羽数は前年を上回った。

11月の鶏卵相場（JA全農・東京M）は10.6%増と13か月ぶりに前年を上回った。10月の配合飼料価格は16か月連続で前年を下回った。

【消費関連】... 増勢やや弱まる

10月の百貨店・スーパー販売額は、飲食料品がほぼ前年並みとなったものの、衣料品が前年を下回り、全体では3か月ぶりに前年を下回った。

10月の専門量販店販売額は、家電大型専門店が前年を下回り、ドラッグストア、コンビニエンスストアは前年を上回った。

10月の乗用車新車登録台数は、2か月ぶりに前年を上回った。車種別にみると、普通車は13.6%増、小型車が13.5%増となった。

11月の軽自動車届出台数は前年を下回った。

【観光関連】... やや持ち直し

11月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、2か月ぶりに前年を上回った。関東、韓国、台湾からの入り込みや個人客が増加した。

鹿児島地区は、関東、韓国などからの入り込みや個人客が増加し、2か月ぶりに前年を上回った。

霧島地区は、韓国などからの入り込みや個人客、団体客ともに増加し、7か月ぶりに前年を上回った。

指宿地区は、関東などからの入り込みや団体客が増加し、ほぼ前年並みとなった。

種子島・屋久島地区は7か月連続で前年を下回り、奄美地区は2か月連続で前年を上回った。

11月の主要観光施設入場者数は、前年を下回る調査対象施設が多くみられた。

【投資関連】... 横ばい

11月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を上回った。

10月の民間建築工事着工は、棟数、床面積は前年を下回ったものの、工事費予定額は前年を上回った。

10月の新設住宅着工戸数は、持家が前年並み、貸家、分譲が前年を上回り、全体では4か月ぶりに前年を上回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年をやや上回り、0.7%増となった。

10月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、7か月連続で前年を下回った。

【貿易関連】... 輸出額、輸入額ともに前年を上回った

10月の輸出額は、パルプ及び古紙が前年を下回ったが、ゴムタイヤ及びチューブ、食料品及び動物、木材が前年を上回り、全体では58.8%増と3か月連続で前年を上回った。輸入額は、穀物及び同調製品が前年を下回ったものの、原油及び粗油が前年を上回り、全体で25.6%増と5か月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】... やや弱含み

10月の有効求人倍率は前月と同水準の1.11倍となった。県内求人数を業種別にみると、医療・福祉はほぼ前年並み、卸小売は前年をやや上回り、製造業、建設業は前年を上回った。

【金融情勢】... 貸出金残高は前年を上回った

10月の県内金融機関の貸出金残高は前年を0.4%上回った。

【企業倒産】... 倒産件数は前年を上回った

11月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が9件で前年同月（7件）を11か月ぶりに上回った。また、負債総額は104億87百万円で前年同月（4億1百万円）を上回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)九州経済研究所（TEL 099-225-7491）